



子どもたちの成長を感じた2学期

校長 真鍋 奈美

学校で子どもたちがすごす多くの時間は授業です。登校してから下校まで、日によって、学年によって違いますが最大7時間30分学校にいることになります。そのうち授業をしている時間は最大で4時間40分です。船泊小学校の今年度の学校経営重点目標は『子どもが主体的に、生き生きと学ぶ学校の創造』です。その目標を受け授業での目標を『粘り強く学び、思いや考えを豊かに表現できる子どもの育成』と設定しています。子どもたちが自ら進んで必要感をもって学ぶ力、最後まで努力して学びきる力、自分や友達の考えを互いに伝えあい、尊重しあえる力を身につけることを目指しています。

授業の中で学ぶことは勉強だけではありません。授業を通して人間関係も学びます。いつか子どもたちが小学校を卒業し、自分の足でしっかりと立って自分の思い描く未来に向かって学び続けていけるよう、その素地を小学校で身につけてほしいと願いながら、授業をしています。毎日の授業で学んだことが運動会、学芸会などの行事でも生かされています。

2学期は本日で終了します。登校日は84日でした。84日間の学校生活で子どもたちは様々なことを学び、1学期よりもさらに大きく成長しました。明日から始まる冬休みで、どんな成長をしたのかぜひ子どもたちにじっくり聞いてみてほしいと思います。保護者、地域の皆様には2学期多くの場面でご協力いただきました。まことにありがとうございます。2026年もよろしくお願ひいたします。

We wish you a very merry Christmas and a happy New Year!!

2学期最後の参観・懇談

12月19日(金)に全校参観日を行いました。今年最後の参観となりましたが、たくさんの保護者の皆様に来校頂きありがとうございました。子どもたちも自分たちのがんばりを見てもらおうと、いつも以上に張り切って学習に取り組んでいたように思います。今回の参観日では、それぞれの学年がこれまで学んだ学習を生かしながら、更に成長をしている様子を見ていただけたと思います。今後とも、子どもたちの成長を保護者と学校で見守っていきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。



PTA研修部親子カルタ

12月5日(金)にPTA研修部の活動で親子カルタが行われました。新型コロナ感染拡大予防の影響もあり、下の句カルタの経験が少ない子も多くいましたが、読み方を教えてもらいながら楽しく活動することが出来ました。今回の親子カルタで楽しいと感じた子は、今後も北海道の冬の文化である下の句カルタに親しんで欲しいと思います。PTA研修部の方々には準備・運営等の協力をいただきありがとうございました。

